

⚠ 本誌を必ず御施主様にお渡しください

自然が未来
EXISLAND

ALFLAT

取扱説明書

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

アルフラット

●対象製品 EX-AFA△○○,EX-AFB△○○

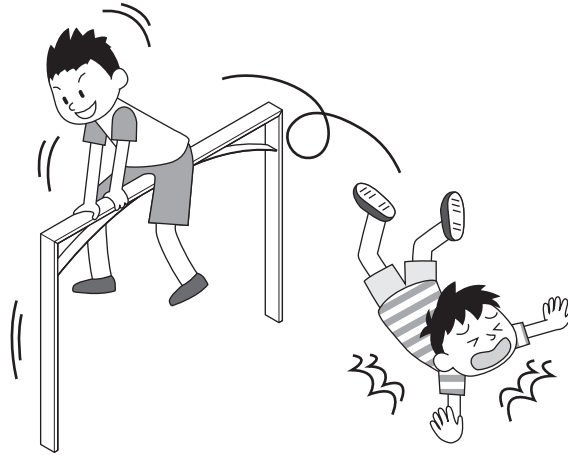
Ver. 1

EXAFT

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を正しく御理解いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

⚠ 使用上のご注意

- 商品本体の上には、乗ったり、腰かけたりしないでください。また、むやみにゆすったりしないでください。
※転落したり、脱落により重大な人身事故が発生する恐れがあります。



お手入れ方法

- 当社商品は防錆処理(電気亜鉛鍍金・リン酸亜鉛被膜等)を施し、粉体焼付塗装をしております。
風雨に耐えて長期間使用できるようになっています。但し、鉄部材の溶接部分等でくぼんだところについては雨水が溜まりやすく、
時間とともに錆が出てくる事があります。
- 雨水やホコリ、煙のすす、ちり、鉄粉等が附着してそのまま放置しておくこと錆の原因になります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジ等で拭き取って下さい。
金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、
錆の発生、腐食の原因となります。
- お手入れは中性洗剤を使用して下さい。シンナー・ベンジン等の
石油系溶剤は絶対にご使用にならないでください。



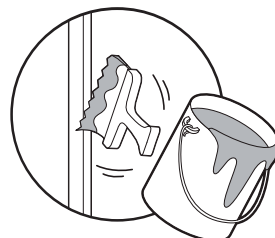
- ①錆びが発生した場合は、まずサンドペーパーでこすって
錆びをきれいに落とします。



- ②『プライマー』という錆止め剤を塗り、しばらく乾燥させます。
『プライマー』は鉄用の錆止め剤で、
ホームセンター等で販売されています。



- ③ホームセンターにある鉄用のペンキを刷毛で何回か上塗りして、
表面を保護してください。
※タッチアップ塗料をご準備しております。
必要に応じてタッチアップ塗料をお送り致します。(有料)



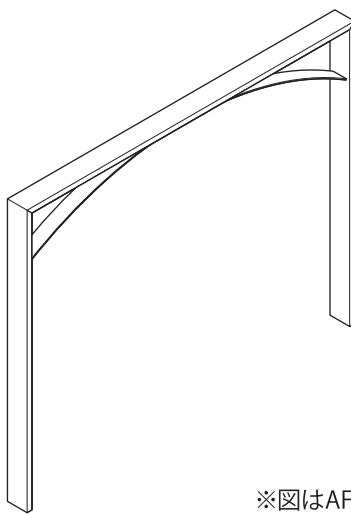
この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。未永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠️ 設置上のご注意

- 歩行補助手摺を目的にするものです。歩行補助手摺以外への転用及び改造は行わないでください。

⚠️ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。
(傷は腐食の原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行って下さい)
- 商品の施工については必ず施工要領書に従ってください。
- 製品の水平・垂直に注意して施工を行ってください。
- 基礎は当社指示寸法以上にしてください。
- コンクリートモルタルの養生期間は十分(4日以上)とり、養生期間中は重い物を乗せたり、振動させたりしないよう注意してください。
- 施工後、ボルト及びねじ類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所などないか点検して下さい。



※図はAFA、埋め込み施工の場合です。

梱包内容

●セット内容

No.	同梱部品	数量	単位
1	手摺本体	1	セット

●ジョイントセット

No.	同梱部品	数量	単位
1	トラス小ねじ M5×10	2	本

●ベースプレートセット(オプション)

No.	同梱部品	数量	単位
1	ベースプレート※溶接済	1	枚
2	オールアンカー(8×70)	4	本
3	オールアンカー用ナット	4	個
4	ワッシャー(M8)	4	枚
5	スプリングワッシャー(M8)	4	枚
6	袋ナット(M8)	4	個

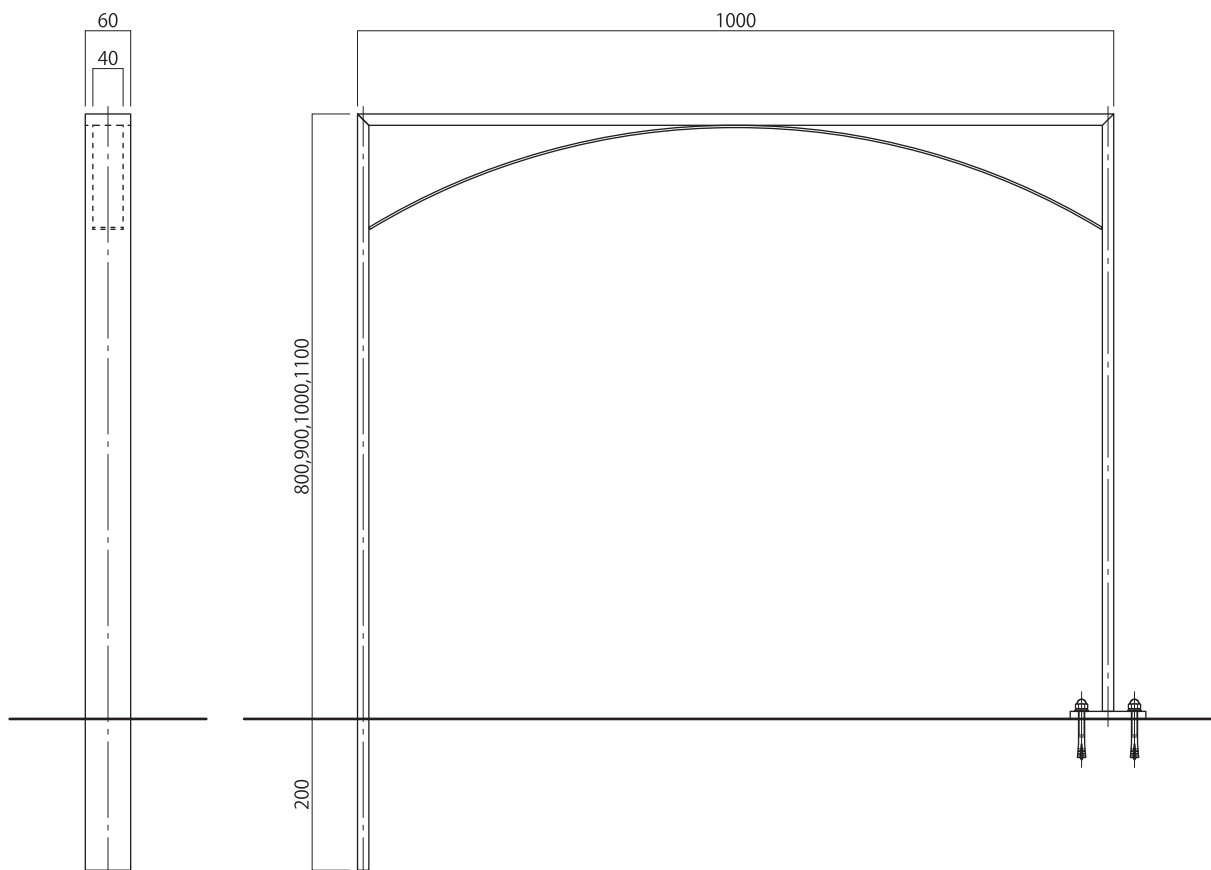
●壁面固定金具セット(オプション)

No.	同梱部品	数量	単位
1	壁面取付プレート※溶接済	1	枚
2	オールアンカー(8×70)	6	本
3	ワッシャー(M8)	6	枚
4	スプリングワッシャー(M8)	6	枚
5	袋ナット(M8)	6	個

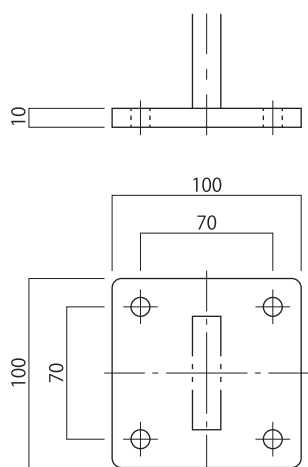
※開梱時に種類と数量を確認してください。
※商品に破損や異常が無いか確認してください。

■寸法図

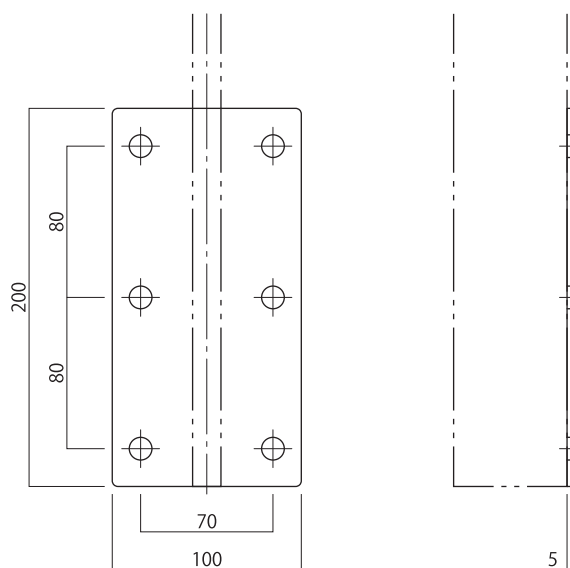
AFAの場合



■ベースプレート



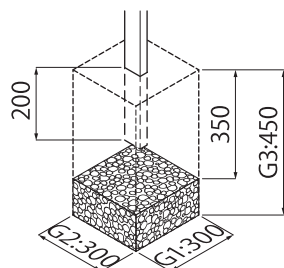
■支柱壁面固定プレート



施工手順

■支柱の設置

下図を参考に支柱を固定してください。



●必要基礎寸法(表)

手摺高さ H	埋め込み深さ	基礎寸法		
		G1	G2	G3
800~1100	200	300	300	450

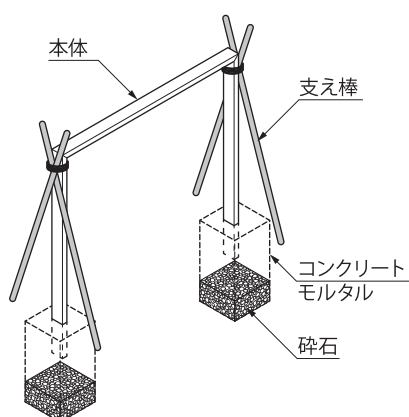
■本体の固定

基礎固定の場合

- ①基礎穴を掘り、水たまり防止のための碎石を敷いてください。
- ②本体をコンクリート・モルタルで固定します。

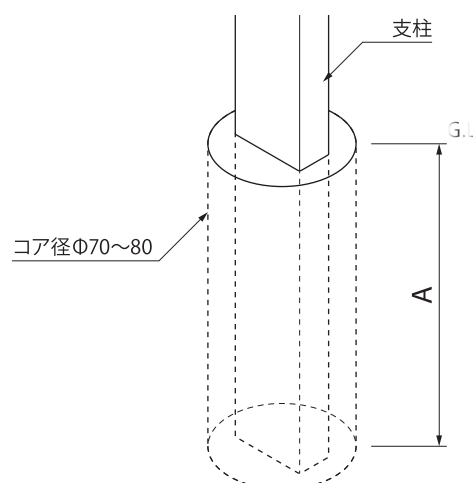
⚠️ ご注意

- 本体を傷つけないよう養生した後、支え棒で自立させ、垂直・水平を確認してからコンクリートで打ってください。



コア抜きの場合

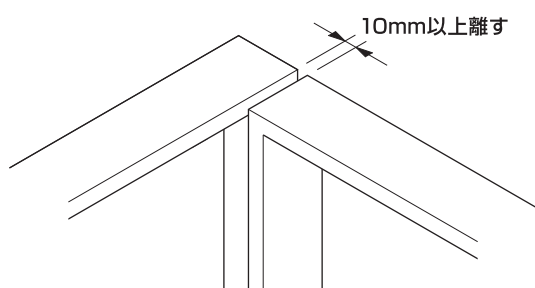
- ①支柱の埋め込み深さを(A)mmとし、支柱を固定してください。
(コア径Φ70~80)
※本体の水平、垂直を確認するまで、固定しないで下さい。



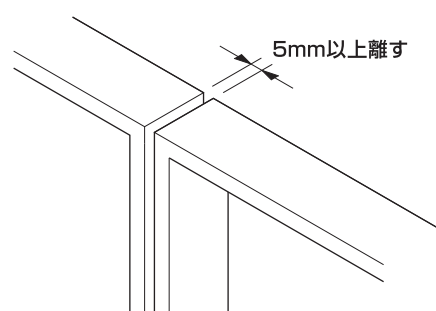
⚠️ ご注意

- 本製品を隣り合わせで設置する場合、笠木同士が接触し傷が付かないようにするため、笠木の端部を離して設置してください。

●コーナー部



●ストレート部



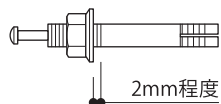
施工手順(オプション品)

■ベースプレートの場合

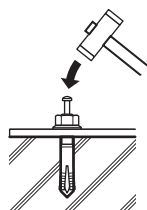
⚠️ ご注意

- アンカーを境界面から50mm以上離して設置してください。
- コンクリートブロック、レンガ等への設置はお避けください。

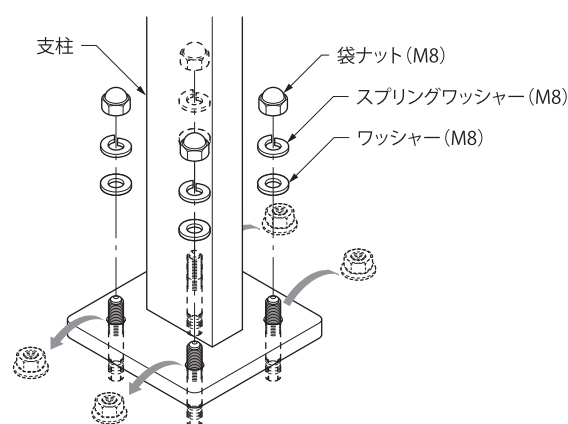
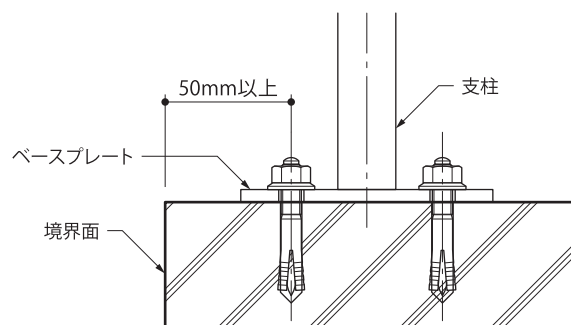
- ①オールアンカーのナット部分を、完全に締め込む手前(ねじ部が2mm程度残るくらい)までまわしてください。



- ②取付け部4ヶ所の指定位置に、振動ドリルで穴(Φ8.5、深さ40mm)をあけ、孔内の切粉を除去します。
- ③本体を置き、アンカーを挿入します。芯棒が本体の頭部に接するまでハンマーを用いて打込みます。



- ④スパナ等でナットを締め付けた後、ナットを取り外し、ワッシャー、スプリングワッシャー、袋ナットの順で取付けます。

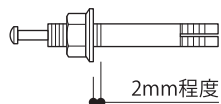


■支柱壁面固定プレートの場合

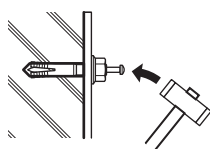
⚠️ ご注意

- アンカーを境界面から50mm以上離して設置してください。
- コンクリートブロック、レンガ等への設置はお避けください。

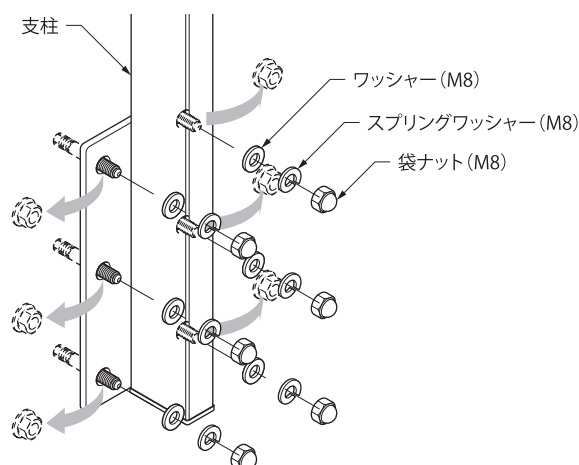
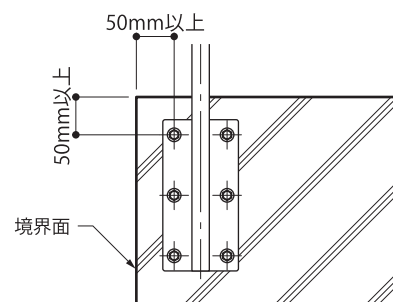
- ①オールアンカーのナット部分を、完全に締め込む手前(ねじ部が2mm程度残るくらい)までまわしてください。



- ②取付け部6ヶ所の指定位置に、振動ドリルで穴(Φ8.5、深さ40mm)をあけ、孔内の切粉を除去します。
- ③本体を置き、アンカーを挿入します。芯棒が本体の頭部に接するまでハンマーを用いて打込みます。

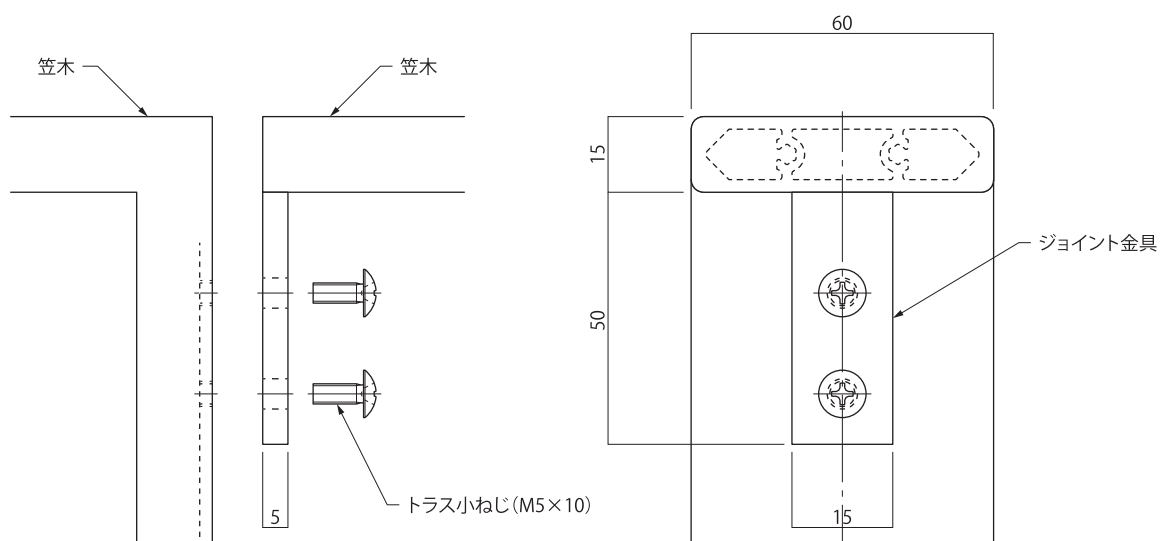


- ④スパナ等でナットを締め付けた後、ナットを取り外し、ワッシャー、スプリングワッシャー、袋ナットの順で取付けます。



施工手順(オプション品)

■ジョイントの場合



⚠️ ご注意

- タイプ及び施工現場の状況により寸法、形状等変わる場合があります。